

実践『ペルソナ』通信 (No. 101)

「マスク」に関する調査 Side-*Be*

実践女子大学人間社会学部 実践「ペルソナ」研究会は、実践女子大学生を対象に、女子大学生の「マスク」についてアンケート調査を実施しました。

※実践「ペルソナ」研究会は、実践女子大学人間社会学部における「統計学科（担当：竹内光悦）」のゼミ生を中心に組織され、実践女子大学生が「自分たち自身」の消費活動、ライフスタイル等を研究する研究会です。

※実践『ペルソナ』通信 Side-*Be*とは、写真観察を行い、実態を考察した調査レポートです。

総括

今回の調査結果から、現在は新型コロナウイルス感染対策として、全員がマスクを使用していました。マスクの種類は不織布がほとんどで、デザインは白かカラーマスクを使用している人が多くを占めているため、シンプルなマスクをつけている人が多いことがわかりました。また、ファッションスタイルや髪色とマスクの色を合わせている人もいました。一方で、付け心地を重視して、耳が痛くなりにくいデザインのマスクを使用している人もおり、その日の用事などによってマスクを使い分けているのではないかと考えます。

調査結果のポイント

(1) 全員マスクを着用している

新型コロナウイルス感染症の影響で全ての学生がマスクを着用しており、マスクは必要不可欠なものとなっていることがわかりました。

(2) マスクのデザインはシンプル

白の不織布マスクを着用している人が最も多かったです。中には、学校内は人との接触が多いため、最も性能の高い不織布マスクを着用しているという回答がありました。また、不織布マスクの中でも様々な種類があり、一般的なデザイン、立体型、韓国マスク、カラーマスクなどがありました。

(3) マスクとファッションを組み合わせている

服装に合わせて、服と同じ色のマスクを着用している人がいました。不織布マスクを着用している人は、服装は白黒が多かった印象です。また、白の不織布マスクを着用している人は、黒髪の方が多かったです。一方で、カラーマスクや韓国マスクを着用している人は、髪色が金髪や茶髪、もしくは巻き髪の人が多い傾向でした。

(4) 付け心地を重視している

耳が痛くならないような紐が柔らかいものを着用している人がいました。また、不織布マスクに比べて、ポリウレタンマスクは息苦しさも軽減されるため、夏場はよく利用するという回答がありました。

(5) マスクを重ね付けしている

不織布マスクとポリウレタンマスクといった、素材が異なる 2 枚のマスクを重ね付けしており、しっかりコロナウイルスの感染予防をしていました。それに加え、女子大生ならではの見た目も意識し、おしゃれに見えるように着用していることがわかりました。

(6) 韓国マスクを着用している人は韓国文化に興味がある

韓国の文化に興味がある人や韓国のファッションスタイルを取り入れている人が、韓国のマスクを着用している傾向にありました。また、構造上メイクの落ちが少ないため、メイクをしているときによく着用するという回答がありました。

調査概要

- ・調査対象：実践女子大生（全学年、全学部）
- ・調査方法：スノーボールサンプリングによる対象者の写真提供、インタビュー調査
- ・調査期間：2021 年 7 月
- ・調査場所：ウェブ

調査担当者

実践『ペルソナ』研究会 門廣あみ・高橋玲奈・松本真結・村上菜穂

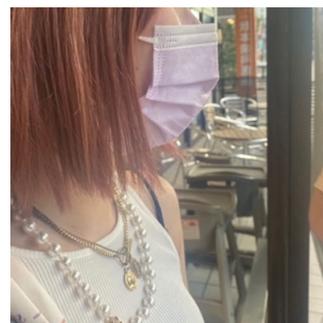
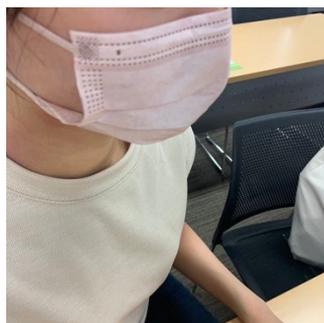
写真

【不織布マスク 白】

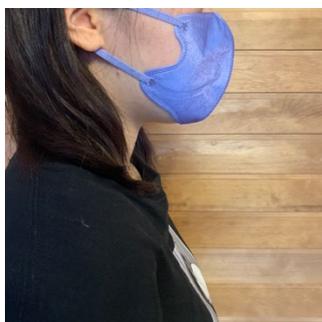
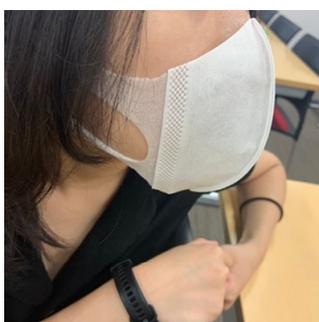




【不織布マスク カラー】



【不織布マスク 立体型】



【不織布マスク 韓国マスク】

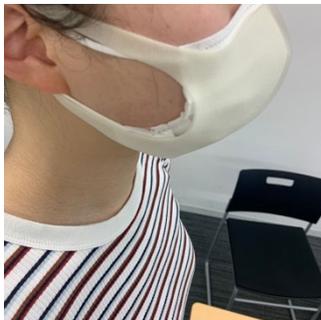




【ポリウレタンマスク】



【二重マスク】



【布マスク】



調査後記

今回の調査を通じて、多くの方が不織布マスクを利用していることがわかりました。A面の調査結果通り、デザインよりも機能性を重視する傾向があるため、不織布マスクをつける人が多かったです。ポリウレタンマスクを着用していた人は、今回の調査では少なかったですが、付け心地や素材を重視する傾向があるため、夏に向けて着用する人が増加するのではないかと考えます。

新型コロナウイルスの影響で対面授業が少なく、大学に行く機会が少なかったため、調査協力を得られるかが不安でした。しかし、多くの方が快く調査に協力してくださったおかげで、無事完成することができました。今回の調査の反省点を今後に生かし、より良い調査・分析ができるよう励みます。ご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。